

行方不明のバーバラを  
探しに出たジン团长  
しかしこれは  
邪悪な魔物の罠だったのだが…

ギョッ

…これは…一体…

歓迎するぞ  
忌々しいバルバトスの民よ  
手荒に扱ってすまなかったな  
しかし悪くない提案をしよう  
お前たち姉妹が我に仕え  
バルバトスを打ち倒すための  
しもべとなれ

なんだと…？

ふざけるな！  
話すだけ無駄なことを！

ガッ

そんな抵抗するな  
その身体をもっとメスらしくしているんだから

おおおおッ!!! 貴様……ッ!  
私の身体に……何を……ッ!!!  
やめろおおおおッ!!!

パチン

パチン

パチン

私の胸を……勝手に……  
貴様……絶対許さん……!!!

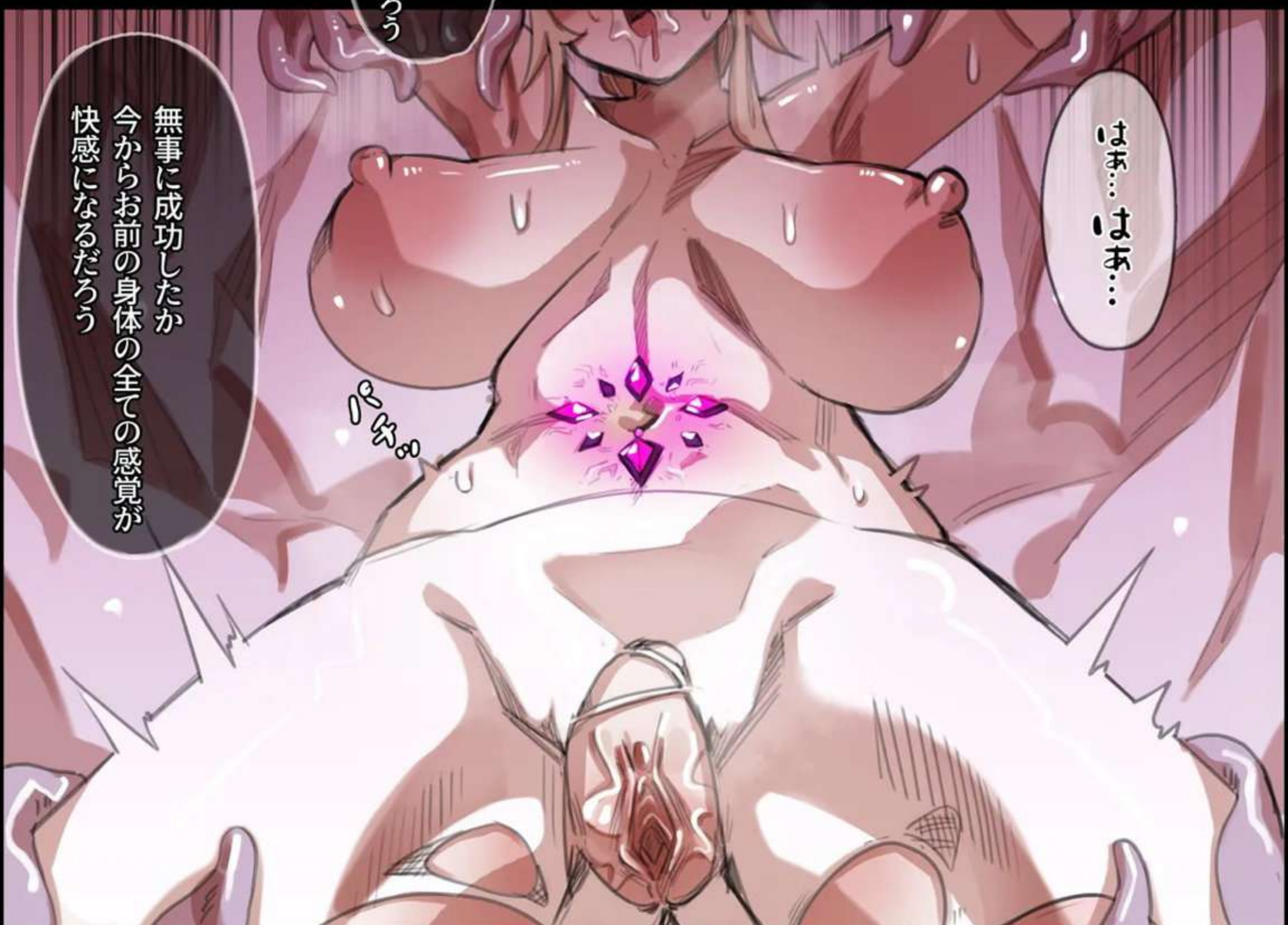


なっ……!  
私の……お腹が……  
熱くなっちゃってッ……!  
こっ……んッ!

口が悪いんだな  
わからせてやろうか

ちよ……ちよっ……  
女の……弱いところ……  
そんなに責めたら……!  
くッッ!!!

まあいい  
では最後の慈悲として  
少し痛みを減らしてやろう



はぁ……はぁ……

無事に成功したか  
今からお前の身体の全ての感覚が  
快感になるだろう

ぺっ……

なんだ気絶したのか？  
ほとんどはここで耐えられず  
死んでしまうがな

おい起きろ  
調教の時間だ

ぐったり

おほっ?!!

なに…私の頭の中に…  
私ではないのが入ってきくて…!  
やめ…やめろおおおっ!!!  
私を…好き勝手に…!!!

んぎゃあああ…!!

足搔いても無駄だ  
もういい加減諦めろ

んひいひい！

んんん！

さて…直々に乗り出してみようか  
そうだ確かお前たち  
騎士は主にひざまずいて忠誠を誓うんだらう？

それは楽しみだな  
これからお前の主となる我に  
騎士の誓いを立てる時間だ

楽になれる方法は教えてやった  
バルバトスの民よ  
答えを聞く時間だ

黙れ…

ほう？

はあ…はあ…  
この…くらいで…騎士の誇りを…  
誇りが汚されると思っているなら…  
大間違いだ  
いっそ殺せ！

ギロッ

待ってええええっ!!! ひ…  
卑怯だぞっ!! 大まなチンポで興奮しちゃうわ…

騎士の誇りだとか何とかうるさく振る舞ってたが  
下に精子を搾り取る穴がついている以上  
チンポには逆らえないことをまだ分らないのか

ゴッゴッゴッ



そんなあぁっ！  
私の一番気持ちいい場所…  
どうして…知っているのっ！！



間抜けなやつ  
お前の脳ミソをかき混ぜる時に  
すでにお前の生体情報は確認済みだ

ふっ…

ズルッ  
ズルッ

ぐー  
ぐー

ふっ…

今から奴隷に相応しい衣装を用意してやる  
貴様も気に入るだろう

な…に…  
私の…頭の中を…勝手に…ッ

徐々に洗脳する紳士的な方法はやめておく  
多少壊れてしまってもいいかもしれないが  
お前の人格を上書きしてやる

…ぎい…!!

や…やめろ!!  
私の頭の中から…  
大切な…思い出が…いつだって…  
ふぐうん?

やあああ!!  
こんな…消えたくない!!

ぎゅっ

ぎゅっ

…新しい人生を与えてくださり  
深く感謝しておりますご主人様  
奴隷騎士ジン  
これからご主人様のご命令に従う  
忠実な犬になります

ほう  
思考できないようにするつもりで  
脳ミソをかき混ぜたんだが  
まだしゃべる自我が残っているとは  
精神力だけは褒めてやろうか

さて  
これから何をするべきか  
分かっているだろう

はひっ…  
バルバトスに仕えるバカな国…  
モンドを私自らの手で焼き払います…  
だから…今回の任務に成功したら…  
ご主人様の精子で…私を孕ませてください…

それはお前次第だ

づび…

モンド城が落ちるまでかかった時間は  
たった10日  
アンバー、ノエル、リサ、ロサリア…  
その他にも多くのモンドのメスたちは  
次々と連れていかれて  
触手の卵を産む苗床になってしまう…